

楊名時師家生誕 100年 記念大会

2025年4月24日(木)
全国大会東京大会
会場:東京体育館

為了明天

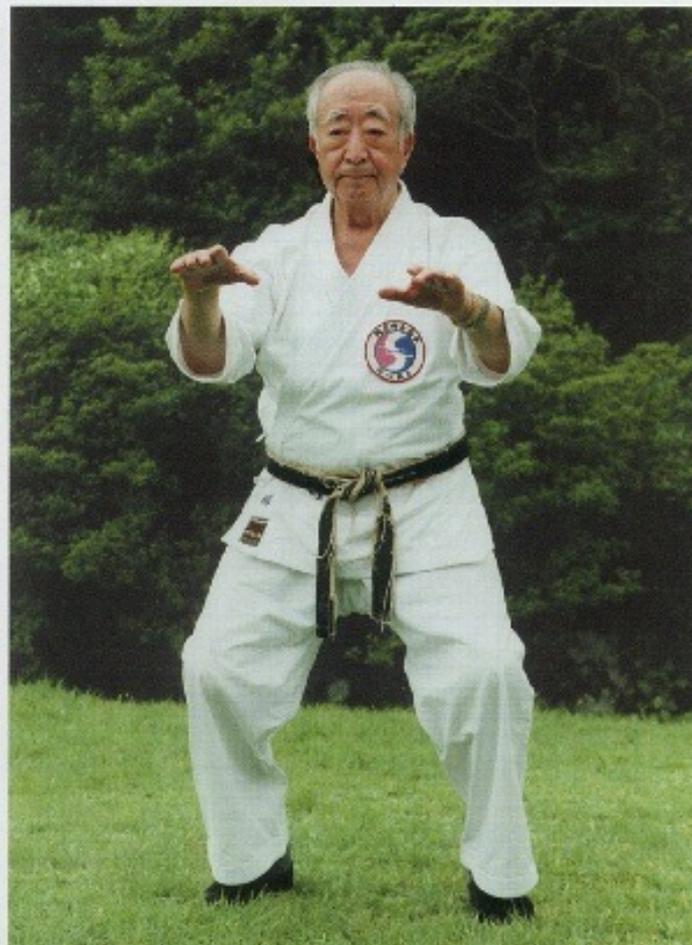


師家生誕100年記念大会

楊名時八段錦・太極拳



主催: 特定非営利活動法人 日本健康太極拳協会
共催: 楊名時八段錦・太極拳全国公認支部
協賛: 有限会社 楊名時太極拳事務所
後援: 東京都





開催日：2025年7月20日（日） 13時～

会場：札幌パークホテル（パークプラザA・B）

参加者数：道内全体191名

・道北地区 9名 ・道南地区 8名

・道東地区 19名 ・道央地区 155名

道外 12名 合計 203名

2.動画上映：

①楊名時師家生涯をかけた「太極の道」の映像

健康・友好・平和を未来へ



～楊名時師家を偲んで～

楊名時八段錦太極拳の歴史とこれから～をテーマに、楊名時師家生涯をかけた「太極の道」の映像を上映、会場のみなさまと師家の歴史を共有しました。

② 東京大会の映像・北海道バージョン：



この映像は、全国に先駆け4月24日の東京大会の様子です。ここから、6月15日の熊本県九州ブロック大会につながり、7月の北海道ブロック大会、さらに9月21日開催の東北ブロック大会へとつながっていきます。

3. 来賓挨拶：楊名時師家生誕100年記念大会実行委員会 荒川利行 実行委員長



「本日の楊名時師家生誕100年記念大会は、楊名時先生の生誕100年おめでとうございます、という大会になります。この広い北海道で、4地区の皆様が目的を持ってみんなで集まるんだという強い気持ちでご苦労なされたことを感じ取ることができました。ありがとうございます。楊名時先生が1960年に楊名時八段錦太極拳を創始していただいた太極拳のおかげで、心の健康、体の健康を得ることができました。そして大切な健康・友好・平和という言葉の中で、200名

を越す方々がお集まりになり、ここに来れない方々もいらっしゃると思いますが、多くの絆ができたと思っております。北海道支部は、1978年、札幌朝日カルチャーセンターにおいて末広孝吉先生によって種が蒔かれました。楊名時太極拳の創始が1960年ですから65年の歴史がありますが、地域の各先生が47年という長い歴史の中で繋いでこられたわけです。

教室に戻られても、楊名時先生を称え、我々自身が楊名時先生の志ざしを繋いでいくんだという強い信念を持って、皆さんの各教室でしっかりお伝えし、それを長く繋いでいただきたいと思います。今日1日、楊名時先生と一緒に演舞するつもりで楽しんでいただきたいと思います。

楊進理事長：



ニーハオ！

今日はおいでいただきありがとうございます。北海道は遠いところは東京より遠いんですよね。

幸いなことに私は、ここ何年か毎年海の日に来て楽しく勉強をし合っています。

今回、東京大会から始まって、熊本大会も盛り上がったのはくまモンが来たんですよ、面白かったですね。

北海道は2回目、最後は大阪、

大阪市体育館に7000人規模の動員数になる予定です。

最後まで全うしたいと思っていますが、私の代だけではなく、次の世代に繋ぐ意味でも協力をお願いいたします。今日は皆様と一緒に楽しみたいと思います。 謝謝

楊慧副理事長:



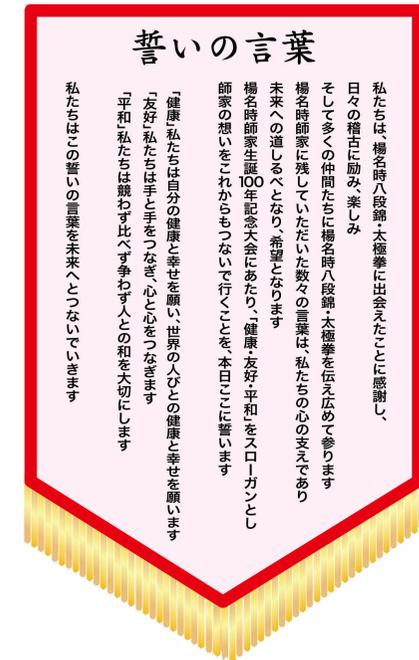
楊名時先生誕生100年記念大会ということで、今回この札幌で開催できることを心から嬉しく思っています。

何より嬉しく思っているのは皆様がここに集まってくださっていることを、楊名時先生自身がどこかで、よかったなと見守って喜んでいるのではないかと思っています。楊名時先生は2003年に北海道に訪れているんですね。もしかしたらその時にお会いしている方もいらっしゃると思うんです。

北海道支部は長い歴史を持ち、こんなに広い地域でありながら楊名時先生の思いや志ざしを、それぞれの地域で広がり根付いてきてくださったんじゃないかと思っています。今日は北海道の皆様、それ以外に東京からも千葉県からもいろいろなところから来てくださった皆さまと、楊名時先生がこんなことを言っていたあんなことを言っていたというのを思い出しながら、健康・友好・平和を一つ一つの教室、一人一人の会員みんなが気持ちよく、そしてみんなが気持ちよく、そしてみんな仲良くなること、健康であること、幸せであることが平和につながるということで、今日の会を楽しみたいと思います。

4. 誓いの言葉:

「記念ペナント披露」



副支部長(兼道央地区長)高橋征子さんから、東京大会で受け取ったペナントが披露されました。

昌和：100年記念にあたっての「誓いの言葉」をスクリーンを見ながら北海道支部湊屋支部長のリードにより参加者全員で力強く昌和しました。

～誓いの言葉～



5 . 「太極乃華」 演舞

楊家の先生方がお揃いの中、参加者は壇上に向かってお祝いの演舞をしました。



6. 全員演舞

1) 八段錦前半は楊崇師範のリードで



2) 24式太極拳は楊進理事長のリードで。



3) 楊慧副理事長のリードで百花拳を演舞。



百花拳では、ホールの真ん中にある大きな柱を中心に大きな輪を作り、周りには楊家の先生方も同じフロアで近くにいらっしやって、

音楽に合わせて2回行い、大会の締めくくりとなりました。



4) 後半の八段錦は楊玲奈師範のリードで。



8. 懇親会

佐々木博之師範の司会進行のもと、楊進理事長の乾杯の音頭で懇親会がスタート。楊崇師範、楊理奈師範による楊名時先生の思い出の語りがあり、さらに北海道恒例のソーラン節で盆踊り。



楊崇先生も手ぬぐいを両手で回して首に巻き、ヤーレンソーランと大いに楽しみました。





この度は、宗家の皆様お揃いの中、
「楊名時師家生誕100年記念北海道ブロック大会」が
無事に終了いたしました。
ありがとうございました。